

主は遠くから私に現れた。「永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。それゆえ、わたしはあなたに真実の愛を尽くし続けた。・・」

エレミヤ書 31 章 3 節

見よ、その時代が来る―主のことば―。そのとき、わたしはイスラエルの家およびユダの家と、新しい契約を結ぶ。

同 31 節

「契約」を意味することばは、聖書の中にたくさん使われていますが、大きくは二つにわけることができます。一つは、当事者が対等な立場で話し合って取り決める合意・協定に基づく契約です。もう一つは、関係者が対等ではなく、片方の一方的な意志によるものです。この後者の「契約」こそ、旧約聖書に現れている契約の最も重要な用例です。本日のエレミヤ書 31 章にある「契約」

は後者の意味での契約で、主導権は神にあり、神が人に働きかけて、新しい契約を結ばれた・・ということですが。モーセを通して与えられた「旧い契約」ではなく、人の心によつて書かれる内面的な恵みの契約なのです。本日は、この「新しい契約」の特質をとらえます。新しい契約は、まず第一に、真の和解をもたらします（31 節）。神の民は南と北に分裂し、その後、戦いを繰

り返していました。新しい契約は、そのどちらとも主との関係を正しくさせた上で、同じ立場に立たせて結ばれるものでした。さらに新しい契約は、守る力も内側から与えられる契約です。また、すべての人に直接的に与えられる契約です。そして、完全な罪の赦しが与えられる契約であることが示されています（34 節）。この恵みの確信があるからこそ、自発的に契約を守ることが出来るようになるのです。主イエスは、最後の晩餐の席で弟子たちに「わたしの血による**新しい契約を結ぶ**」と言われました。エレミヤは、このことをも預言していたのです。その成就としての新しい契約に与る者とされたいことを感謝しましょう。

【報告 消息】

・林眞光修養生 本日は取手教会で奉仕のため出向です。午前は礼拝での証し、午後は子ども集会の担当としてメッセーじ、賛美リードなどの奉仕です。働きが祝され、良き経験となるように背後でのお祈りをお願い致します。

【ご案内】

■宣教師へのクリスマスカードに協力を毎年恒例、宣教師とチャイルドスポンサーとして支援している子どもたちへクリスマスカードを送ります。礼拝堂入口に用意しています。教会が祈っていることをお伝えするために、皆様にお名前の記入をお願いします。

■児童祝福式 ご希望の方は牧師まで
次週第二礼拝後に祝福の祈りの時を持ちます。

■次週 礼拝説教箇所「ナホム書」

ナホムとは「慰め」という意味です。ナホム書にはアッシリヤ帝国への裁きの預言が述べられています。アッシリヤは北イスラエル王国を滅ぼし、南ユダ王国をも脅かす存在で世界の覇権を握る強大な国でした。民は高ぶり、征服する国々を残酷に侵略していました。主は北イスラエルを裁くためにアッシリヤを用いましたが、高慢な彼らにも怒りを燃やし、滅ぼすと宣言されたのです（1章2節）。一方で、主に身を避け、抛り頼む者には恵みを注ぎ、守るとも約束しています（同7節）。

ナホム書は高慢な者への警告を語ると共に、主は慈しみ深く、主に抛り頼む者を救うという慰めを語っているのです。

■11 / 1 礼拝出席者数報告

（重複出席者数は除いています）

第1礼拝 30名

第2礼拝 37名

小学科礼拝 小3名 中高2名

■教会メールアドレス

zion@am.wakwak.com

メールには必ずお名前を記してください